

生活環境

3年生CD組13名

学校・地域に貢献しよう

地域の良さを発見しよう

自然との共生



地域の良さ (good) を発信します。

第5回 自然観察 2019 5月23日、6月6日

環境アドバイザーの松下太先生に来ていただき、水辺の生き物と草花の観察を実施しました。
【水辺の生き物】



【啓発ポスター】

家庭でできる生活排水対策

川の汚れる原因を皆さんはご存知ですか？
実は家庭から出る生活排水が「生活ごみ」の原因で約5割を占めています。そしてそれが川に流れ込む原因になります。
今日から家庭でできる生活排水対策に取り組んでみましょう！

③ コイヤナガの住めるようになるために必要な水の量

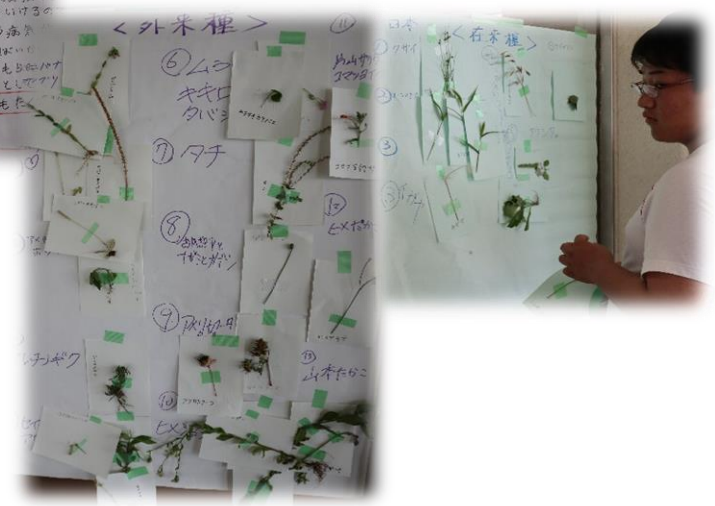
排水の種類	排水の排出量を800円/1kg	1kgの排水を排出するコスト
トイレ	1,000,000mg/l	5円
洗濯機	1,000,000mg/l	230円
風呂	100,000mg/l	1.5円
キッチン	70,000mg/l	10円
洗面	70,000mg/l	25円
お風呂	20,000mg/l	4.7円

メダカとカタヤシ

メダカは日本の小川や田んぼに生息している。急速に減少している。メダカは、稲作が盛んな地域に生息している。稲作が盛んな地域は、水田が多いため、メダカが生きやすい環境である。メダカは、稲作が盛んな地域に生息している。稲作が盛んな地域は、水田が多いため、メダカが生きやすい環境である。

カタヤシは、もともとアメリカのメキシコ州に生息している魚である。水の汚染に大変強く、下水の中を生き延びている。昔、日本船が来たときに、この魚が日本に持ち込まれた。その後、日本に定着し、現在では日本各地に生息している。

【草花の観察】
外来種と在来種に分類しました。



ギンブナ

共存の不思議

無性生殖個体(ギンブナ)はメスしか生まれぬ。有性生殖個体(ギンブナ)は雄と雌の両方を持つ。雄と雌の両方を持つギンブナは、無性生殖個体よりも増殖率が高い。雄と雌の両方を持つギンブナは、無性生殖個体よりも増殖率が高い。

ワッシャー

- 生徒の感想
- ・めだかが生息していることにとても感動した。
 - ・スクミリンゴガイ、アカミガメなど外来種が増加していることがわかりました。
 - ・護岸のため、生き物が住みづらい環境にあることがわかりました。
 - ・自然の循環を乱す原因を知ることが出来た。
 - ・環境に対しての課題点を考えるきっかけとなった。
 - ・「環境マップ」を作成して、環境に負荷の少ない生活の実践を呼びかけました。

自然観察を通して環境に優しい暮らしを実践するきっかけとなったと思います。

担当教員